

**日本医療情報学会関西支部 2020 年度第3 回講演会**  
**関西医療情報処理懇談会 (KMI) 第 63 回例会 ・ 関西医療情報技師会 第 38 回勉強会**  
**合同講演会**

本年度は医療情報システムに関するガイドラインが改定され、3 省 2 ガイドラインとなりました。今回の改定では、システムのライフサイクルに応じたリスクベースの対策という考え方や、サイバー攻撃などネットワーク経由の脅威への対策の考え方が強化されています。そこで、改定されたガイドラインについて事例などにも触れながら学ぶとともに、後半のディスカッションを通じて理解を深めていただき、今後の医療情報システムの安全対策に役立てていただくための講演会を企画しました。大勢のご参加をお待ちしております。

テーマ : 医療情報システム関連のガイドライン改定について  
日時 : 2021 年 3 月 27 日 (土) 13 時 00 分～17 時 00 分  
場所 : WebEX Events を使った Webinar による開催  
定員 : 800 名  
参加費 : 無料  
医療情報技師ポイント : 4 ポイント  
医用画像情報専門技師ポイント : 8 ポイント  
MISCA 補ポイント : 2 ポイント

プログラム :

開会挨拶	KMI 会長 <b>黒田知宏</b> (京都大学)	[13:00～13:05]
趣旨説明	関西医療情報技師会 <b>小谷裕輔</b> (香川大学)	[13:05～13:10]
講演 1	<b>黒田知宏</b> (京都大学医学部附属病院 医療情報企画部) 「3 省 2 ガイドラインの意味するもの」	[13:10～13:50]
講演 2	<b>松山征嗣</b> (トレンドマイクロ株式会社) 「厚労省・安全ガイドラインにおけるサーバーセキュリティ対策を考える」	[13:50～14:30]
休憩		[14:30～14:40]
講演 3	<b>川田康友</b> (九州沖縄医療情報技師会／株式会社ジインズ) 「院内 NW 設定と FW による、医療現場におけるクラウド利用事例」	[14:40～15:10]
講演 4	<b>田中聖人</b> (京都第二赤十字病院) 「ガイドラインと医療現場のギャップをどう考えていくか ～一般市中病院の現状など～」	[15:10～15:40]
休憩		[15:40～15:50]
質疑・ディスカッション		[15:50～16:50]
	座長 : <b>武田理宏</b> (大阪大学)、 <b>佐々木啓充</b> (市立豊中病院)	
閉会挨拶	JAMI 関西支部支部長 <b>松村泰志</b> (大阪大学)	[16:50～17:00]

主催 : 日本医療情報学会関西支部・関西医療情報処理懇談会・関西医療情報技師会

後援 : 九州沖縄医療情報技師会、医療情報安全管理監査人協会、日本医用画像情報専門技師共同認定育成機構